

精華町教育委員会議事録

平成29年（第12回）

1 開 会 平成29年12月19日(火) 午後2時00分
閉 会 平成29年12月19日(火) 午後3時00分

2 出席委員 松本委員 新司委員 岡島委員

3 欠席委員 太田教育長 中谷委員

4 出席事務局職員

岩崎教育部長 北澤総括指導主事

竹島学校教育課長 仲村生涯学習課長

山崎学校教育課主幹 森川図書館長

5 傍聴者 なし

6 議事の概要

(1) 開会

教育長職務代理から第12回教育委員会の開会を宣言。

(2) 前回議事録について

教育部長から平成29年第11回教育委員会の議事録について説明。

【採 決】

・全員承認

(3) 事務局からの諸報告

教 育 部 長 1 町内体育施設の指定管理議案について

先日、総務教育常任委員会が開催され、全員挙手で決定をいただいた。最終、本会議において可決決定されましたら、新年度から引き続き精華町体育協会が指定管理をしていくことになる。

教 育 部 長 2 議会の一般質問について

議会の一般質問で、学校に関係する内容について、4人の方から質問いただいた。その内容について、答弁内容も含めて御説明申し上げる。

まず山下芳一議員から、一点目は、学校の空き教室が、5年後や10年後にどうなるのか、そして今後どのような方向性で整理していくのかということ。二点目が、学校の教材備品の納品状況等についてご質問いただいた。

一点目の空き教室について、精華中学校区は、小規模開発もあり人口が横ばいで減少しないことから、10年後を見据えても空き教室は出ない。精華南中学校区は、5年後は出ないが10年後は、空き教室が出てくる。精華西中学校区については、もう5年後から10年後にかけても空き教室が出てくるので、今後その空き教室について、地域との連携も含めて、子どもたちや地域住民の皆様のために、どのように活用していくか検討したいと答弁している。

二点目の学校教材備品について、特に国庫補助を受けるための条件の1つとして台帳整理が必要で、現状ではまだそこまでできていない。年明けに、まず1校の現有確認をして、その後できるだけ早く、順次台帳整備をしていきたいと答弁を申し上げた。

2人目の松田孝枝議員には、文化の関係と学校図書館司書の関係で質問をいただいた。

文化の関係については、将来的に文化センターなどの生涯学習の拠点づくりはどうされるかという質問で、これについては、むくのきセンターを生涯学習センターとして位置づけており、引き続き皆様方の利用に供していただくということで答弁している。

学校図書館司書については、国の交付金を活用させていただいており、実態としては、一人2校を担当していただき、1校について週2日、1日5時間程度という内容で、今後についてもできる限り財源確保に努めながら充実させていきたいと答弁を申し上げた。

柚木弘子議員については、学校のトイレに関係した質問であった。柚木議員は実際に学校に行かれて現場を見ていただき、その上で、清掃業者、専門の業者が入ったことで、学校ではどのような感想であったかということ、また次の改善についてはどうかというご質問をいただいた。専門業者に清掃業務を委託したことについては、臭気も抑えられ、汚れもとれてきれいになってきたという学校からの報告を受けていることを答弁した。トイレの改善については、和式を洋式に変えていくということになるが、これについては平成32年度までに、学校施設の長寿命化計画を策定する必要があるため、その中で、このトイレの改善についても盛り込んでいくという答弁をさせていただいた。

今方晴美議員には、中学校議会の開催についての質問をいただいた。小学生の子ども議会は開催しているが、主権者教育の充実として、中学生の議会の開催はどうかとお尋ねをいただいた。実施については、いろいろな課題を解決していく必要があり、今すぐにというところまでにはいかないと答弁している。

総括指導主事 1 生徒指導報告について

(1) 小学校

問題事象はなし。不登校13名。9月が11名、10月が15名と、前月からは若干人数の減少であった。

(2) 中学校

問題事象は3件。不登校21名で前月と同数。小学校も中学校も不登校については危機感を持っている。前回の校長会で課題提起をさせていただき、各校長から学校でどのような取り組みをされているか交流した。校長先生も一人一人のことを非常に細かくつかんでおられて、今こういう取り組みをしている、学年ではこう動いている、家庭との連携はこうしているということで、それぞれの学校から報告を受けた。引き続き注意深く見守り、学校と家庭で連携しながら取り組んでいく。

総括指導主事 2 やましろ未来っ子小学校EKIDENの結果について

1 2月2日に太陽が丘で行われた。精華台小学校と東光小学校の2チームが本町から出場し、精華台小が4位、東光小が5位と、各校とも健闘してくれた。

それぞれの区間でも、精華台小学校、東光小学校の児童が3位以内のタイムを出している区間がたくさんあり、それぞれの児童が非常によく頑張ってくれた。

生涯学習課長 1 拡大あいさつ運動について

1月9日から11日までの3日間、各学校及び役場、それから祝園駅の改札付近にて実施する。ご協力よろしく願いたい。

生涯学習課長 2 成人式について

1月8日の成人の日に、けいはんなプラザメインホールにて行う。開式は1時半からで、今年度は対象の方が12月1日現在で444名。町外の方がおられるので、若干対象者は増加する。他の市町村であれば5～6割の参加が一般的だが、精華町の場合、例年参加率が非常に高く、昨年で言うと、8割近い参加であった。

図書館長 1 図書館年報について

図書館では毎年、前年度の活動報告として図書館年報を作成し、各委員様や各関係機関等へ配布している。28年度の年報ができたので報告させていただく。

28年度の年報については、従来のものに比べて一部掲載情報を追加した。これまで利用状況では、利用者数や貸出点数、地区別の貸出点数という項目はあったが、どういう本が借りられているか、統計として出しているものがなかった。今後の業務上の参考にすることも考え、分類別貸出点数の情報を1点追加させていただくことにした。

館内視聴数という項目では、視聴覚資料が実際に館内でどれ

ぐらいの方に利用、視聴していただいているか、数字的なものも報告すべきであると考え、今回追加させていただいた。

続いて、年報の中身について順次報告させていただく。

図書館の沿革で平成28年度に関しては、子どもの読書活動優秀実践校・図書館・団体、文部科学大臣表彰を掲載している。

昨年度4月に文部科学大臣から子どもの読書活動の優秀実践図書館として表彰を受けた。これについては長年にわたり子ども読書の推進に尽力してきた功績を評価していただいているものと考えている。

資料展示については、それぞれタイムリーな話題を取り上げたり、図書館の催しにかかわるものをテーマとして取り上げたり、あるいは町の事業等にかかわっての展示も行っている。

発行物については、特に児童向けの、子ども読書関係のものが多い。また、図書館だよりや今月の詩については、読んでいただく対象を広く想定して発行している。

資料の所蔵状況は、図書館で所蔵している平成28年度末の蔵書冊数になる。分野ごとの冊数を出しており、総数で18万9,862冊。4月以降も増加しているので、現在では19万冊を超えている。門脇文庫についても別途数字を掲げている。

28年度に受け入れた冊数は、購入が4,551冊、門脇文庫も含む、その他寄贈が822冊、総数で5,373冊の本を受け入れた。一方、除籍については650冊、これは、傷んでいる本、汚れている本、あるいは内容が時代にそぐわなくなった本、例えばガイドブックや科学技術に関する本など、そういうものについて除籍の対処をしている。

貸出については、個人貸出が、本館39万3,574冊、移動図書館9,334冊で、団体貸出は2万3,637冊、総数で42万6,545冊貸し出した。

貸出を分野別に見ると、雑誌、ビデオなどを除く図書38万9,605点中、文学関係の小説や随筆類が14万7,000冊借りられており、暮らしや芸術、社会科学関係の貸出しも多い。

一般書と児童書の割合をみると、4割余りの貸出が児童書の貸出となっている。

過去5年間の貸出点数などの推移を表やグラフで見ると、個人貸出については減少傾向という形になっている。原因としては、1人当たりの貸出点数の上限を増加させたことにより一時的に貸出冊数が増加したが、貸出点数が以前の冊数に戻ってきたのではないかと考えている。また、広域貸出での利用減も原因の一つになっていると考えられる。その他、転出される方、転入された方とのかかわりなど、分析が難しいが、そういうことも含めてもう一度じっくり検討して、できるだけ貸出が現状維持、あるいはより向上するような形でサービスのあり方等を検討していきたい。

開館日数、蔵書冊数、貸出点数、登録者数、貸出利用者数、1人当たりの蔵書冊数等について、町立図書館の貸出冊数等の件数は人口3万人から4万人の自治体では、毎年一定上位を占めている。貸出は確かに減少しているが、そういう中でも、他の図書館と比べた場合に上位を占めるということで、数字的にはかなりよく利用されていると言える。

【委員の意見等】

教育長職務代理 不登校等、生徒指導に関することだが、やはり生徒指導は、不登校も問題事象も組織で動いていることが一番大事だと思う。そういう意味では、校長先生が詳しく、個々に知っておられるというのは、安心できる。

また、図書館の関係では詳しく状況の説明受けたが、この他に、以前説明のあった図書館カードの変更についての周知もよろしくお願いしたい。

新 司 委 員 図書館を運営する立場から、困っていること等あれば、率直に意見を聞かせていただきたい。以前、施設見学をさせていただいた際、椅子が破れているところなど目立った。ボランティアの方に修理してもらっているということもお聞きしたが、気持ちよく住民の方が利用できるよう設備の維持をして

いければと考えている。

また、提供する資料については購入のほか寄贈などもあると伺ったが、そういった予算的な点についてはどうか。

図書館長

先ほど活動に関して、人口3万人以上4万人規模の自治体の中では、貸出の件数は上位を占めていると言ったが、資料数を見た場合は、なかなかそうはいかないということはある。実際、資料費として1,100万円、その中から本代として700万円、あと雑誌購入もしている。それプラス寄贈の本もある。それで、今のところは十分利用者の方のご要望に答えられているのではないかと考えている。ただ資料費に関しては現在の状況を維持していただけたらと考えている。

教育長職務代理

11月28日の教育委員会の会議が終わった後、社会教育委員さんと意見交換会を行った。私たちとしては初めての経験でもあったので、そのときの感想や思い、意見等、教育委員の方々からお聞きしたい。

新司委員

社会教育委員さんは、広い視野を持ち、それぞれ地域でボランティアをされたり、様々な活動をされている。分担して報告してくださったが、感心することばかりで、勉強させていただくことが大変多かった。また情報もいただきたいし、これから定例化していただけるとありがたい。

岡島委員

お話を聞いていると、ボランティア活動歴が長い方が多くて、パワフルな印象を受けた。そういうパワーがあるからこそ情熱を持って様々な活動をされているのだなと感じた。知らない部分も多く、良い機会となった。

教育長職務代理

社会教育委員の多岐に渡る活動について教えてもらった中で、印象に残ったものが、生涯学習と学校教育の連携である。小学校でもあるが、中学校の学校支援地域本部事業の取り組みが良い形で進められていると感じた。その青少年の健全育成の活動の中で、とりわけその課題として挙げられているのが、ボランティアの人材確保ということだった。これにも委員長は繰り返し人に話をする、口で伝えていくことが、重要だということで、その1つひとつの地道な積み重ねのご苦勞が良

く分かった。

以上が教育委員の感想になるが、社会教育委員会の中で、意見交換会の際の社会教育委員さんの感想などの話があったら教えてもらいたい。

生涯学習課長 昨日、社会教育委員会が開催され、その中で委員長みずから各委員に所感をお聞きになられた。月1回会議の定例会や、その中での議案審議、また学校訪問など多くの活動について社会教育委員の中で共通認識された。短い時間での交流であったため、時間が足らなかったと皆さん、おっしゃっていた。今回はそれぞれの大きな流れを交流したが、次回はもう少しテーマを絞って交流し、今後も定期的に意見交換したいという意見であった。

教育長職務代理 そういふ感想を持っていただいて、意見交換会の開催が、お互いに有意義なものとなってよかったと思う。

もう一点、12月5日に行った社会教育施設の訪問についても何か意見があればお願いしたい。

新 司 委 員 精華町にはたくさんの社会教育施設があり、利用されている。地域の中にあって、朝早くから利用できないところや、利用が少ない河川敷グラウンドなど、まだまだ課題も多く残されていることも感じた。

岡 島 委 員 精華町に住みながら、初めて訪れた場所もあり、そういう住民の方も多と思う。もっと皆さんに利用して頂けるような方策がとれればと感じた。また、使用していくなかで、修理・修繕も必要になり、予算の関係などあるが、住民の方に喜んで使っていただけるような施設であってほしい。

教育長職務代理 池谷公園は、周囲の方々へのテニスコートの音の環境の配慮がされており、打越台テニスコートのメンテナンスや、打越台グラウンドのトイレ改修が行われるなど、しっかり社会教育施設の維持管理が行われていた。

いずれにしても、どの施設も維持管理が大変で、ご苦労いただいていることに、教育委員としても一町民としても感謝している。

(5) 後援関係

1 1月から1 2月に受け付けた教育委員会後援事業の報告は、総数8件、学校教育課関係は0件、生涯学習課関係が8件、うち社会教育係関係が8件、図書係は0件、社会体育係関係は0件。

(6) 1月の行事予定

(7) 閉会

教育長職務代理が第1 2回教育委員会の閉会を宣言。